

人気講座

オンライン2級論述試験 一夜漬け10点アップ講座

試験の前日

相談者の抵抗がないので、自分の考えを書ことができます

日程	2022 年 12 月 10 日(土) 14:00~16:00	
受講料	会員 : 10,000 円	一般 : 13,000 円
(税込)	メルマガ会員の方は一般受講料でご受講ください。	
	お申込みいただきましたら、教材データと招待 URL をお送りいたします。	
内容	<p>※ 試験前日のポイントを学び、合格答案が書けるようになります。</p> <p>本講座では、論述試験で、60 点を超える「合格答案」を書き上げるための方法論と問題へのアプローチの仕方、さらには、高得点を狙える答案の書き方をお伝えします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 論述試験の合格ラインを超えるためには、技能検定の「論述試験は実技試験」であるという本質を理解したうえで試験問題に向かい、解答を記述することが不可欠です。 「実技試験としての論述試験」の目的は何かを正しく把握することが合格へのスタートラインです。 ・ 2 級論述試験では 3 つの「問」に解答しますが、各「問題」が何を訊いているのかを正しく捉えて、出題の意図に対応した解答を作成することが求められます。 <p>たとえば、問 1 の「相談者がこの面談で相談したい問題は何か」です。</p> <p>解答用紙の枠に、相談者の発言の中から「問題」を見つけだして記述します。しかし、多くの解答用紙には、問題以外の、相談者の置かれている状況などが書かれており、それは、「問題」ではないため、記述しても点数にならないのです。</p> <p>問 2 は、キャリアコンサルタントとしてあなたが考える相談者の問題は何かですか。⇒専門職としての視点で、相談者が気付いていない相談者のキャリア上の問題を専門用語で記述する必要があります。</p> <p>この 2 点を意識しただけで、点数にならない「文章」が削除され、加点される文章に書き替えることができます。</p>	

毎回 58 点の人は必見です。

■受講することで、理解し身につく内容

- ・ 問題へのアプローチ法と、問 1 から問 3 で何を訊かれており、それに対して何をどう書くと合格答案になるかのイメージを掴みます。
- ・ 問 1 と問 2 の解答を導く方法、問 3 を解答するための考え方を示し、答案に記述するキーワードを探すポイントを学びます。
- ・ ご質問にはなんでもお応えしますので、日頃の疑問点を解決してください。